

# 【活動名】普及啓発教材「トキかるた」プロジェクト

【学校・団体名】石川県立羽松高等学校 トキ探究グループ

(様式第8号)

## 活動の背景・目的

石川県羽咋市では本州初となるトキの放鳥が予定されているが、その生態や保護、観察マナーは十分に知られていない。本プロジェクトは前年度からの継続であり、2年目となる本年度は、子どもから高齢者まで誰もが楽しみながら学べるユニバーサルな「トキかるた」の改訂・精選を通して、トキへの関心と正しい理解の普及を目的とした。



↑  
読み札の裏デザイン

羽を表現！上生菓子『永遠の瞬間』



## 活動内容

- ① 探究導入・テーマ設定：先輩のトキかるた体験をもとに課題意識を共有し、テーマ設定と仮説の検討を行った。
- ② 学習・体験活動：講義や映像、農業従事者の講話、体験活動等を通してトキの生態や地域の取組への理解を深めた。
- ③ 情報収集・教材制作：フィールド学習や資料収集をもとに、改善点を踏まえたカルタの構想・制作を行った。
- ④ 発表・改善・完成：発表や試用を通して得た意見をもとに見直しを行い、札を28枚から24枚に精選し完成させた。

## 成果・感想

### 【「トキかるた」の完成と教材としての価値】

- ・内容の精査と修正を重ね、24枚の「トキかるた」として完成させることができた。
- ・写真資料の活用（小宮輝之氏提供）、A5判の大型化、裏面への解説掲載などの工夫により、遊びながら学べる教材としての価値を高めた。
- ・また、頭文字を五十音順としない構成としたことで、読み札をよく聞き、写真をよく見て判断する必要が生まれ、学習的な集中を促す教材となった。

### 【地域での活用に向けた展開】

- ・本教材は「羽咋市トキが舞う里推進協議会」により80部印刷され、4月に市内の小中学校、保育園、公民館へ配布される予定である。
- ・県立図書館への寄贈やイベント等での活用も予定されており、地域での普及が期待される。

### 【学習会・体験活動による理解の深化】

- ・農業従事者による講話を通して、トキと共生する農業や地域の取組について理解を深めた。
- ・アイシングクッキー体験により、楽しみながらトキへの関心を高めることができた。

### 【発表・改善を通じた学びと成長】

- ・中間発表や体験会で得た意見をもとに見直しを行い、教材の完成度を高めることができた。
- ・一連の活動を通して、主体的に考え行動する力や表現力を身につけることができた。
- ・専門家や地域関係者の助言をもとに、内容の正確性や地域性を高める改善を重ねた。



↑  
眉丈山 背に ドジョウを増やす



↑  
ひろつても  
あげちゃダメだよ トキの羽根



↑  
車の中から そっと見守る トキのくらし



2025年12月10日校内モニタリング